

議 事 日 程 (第 9 号)

令和 7 年 3 月 12 日 (水曜日) 午前 10 時開議

(開 議)

○ 諸報告

1 請願・陳情の付託について

- | | | |
|------|----------|---|
| 第 1 | 議案第 28 号 | 北九州市企業版ふるさと納税基金条例について |
| 第 2 | 議案第 31 号 | 北九州市印鑑条例の一部改正について |
| 第 3 | 議案第 36 号 | 北九州市社会福祉施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について |
| 第 4 | 議案第 37 号 | 北九州市病院及び診療所の専属薬剤師の配置、人員及び施設の基準に関する条例の一部改正について |
| 第 5 | 議案第 40 号 | 北九州市幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営の基準に関する条例の一部改正について |
| 第 6 | 議案第 43 号 | 北九州市青少年問題協議会設置条例の廃止について |
| 第 7 | 議案第 44 号 | 北九州市児童相談所設置条例の一部改正について |
| 第 8 | 議案第 45 号 | 北九州市一時保護施設の設備及び運営の基準に関する条例について |
| 第 9 | 議案第 47 号 | 北九州市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について |
| 第 10 | 議案第 54 号 | 北九州市立埋蔵文化財センター移転改修及び耐震補強工事請負契約の一部変更について |
| 第 11 | 議案第 55 号 | 太刀浦コンテナクレーン更新工事（令和 6 年度）請負契約締結について |
| 第 12 | 議案第 56 号 | 小倉北特別支援学校等新築工事請負契約の一部変更について |
| 第 13 | 議案第 57 号 | 若戸大橋（吊橋部）橋梁補修工事（6－2）請負契約締結について |
| 第 14 | 議案第 58 号 | 公有水面埋立てによる土地確認について |
| 第 15 | 議案第 59 号 | 町の区域の変更について |
| 第 16 | 議案第 60 号 | 基本財産の額の増加に係る福岡北九州高速道路公社の定款の変更に関する同意について |
| 第 17 | 議案第 61 号 | 市有地の処分について |
| 第 18 | 議案第 63 号 | 令和 6 年度北九州市一般会計補正予算（第 6 号） |
| 第 19 | 議案第 64 号 | 令和 6 年度北九州市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号） |
| 第 20 | 議案第 65 号 | 令和 6 年度北九州市土地区画整理特別会計補正予算（第 3 号） |
| 第 21 | 議案第 66 号 | 令和 6 年度北九州市港湾整備特別会計補正予算（第 1 号） |
| 第 22 | 議案第 67 号 | 令和 6 年度北九州市土地取得特別会計補正予算（第 3 号） |
| 第 23 | 議案第 68 号 | 令和 6 年度北九州市駐車場特別会計補正予算（第 1 号） |
| 第 24 | 議案第 69 号 | 令和 6 年度北九州市下水道事業会計補正予算（第 1 号） |

- 第25 議案第71号 北九州市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
- 第26 直方市・北九州市岡森用水組合議会議員の補欠選挙
- 第27 福岡県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

(散 会)

会議に付した事件

- 日程第 1 議案第28号から
- 日程第24 議案第69号まで
- 日程第25 議案第71号
- 日程第26 直方市・北九州市岡森用水組合議会議員の補欠選挙
- 日程第27 福岡県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

出席議員 (56人)

1 番	菊	地	公	平	2 番	佐	藤	栄	作
3 番	上	野	照	弘	4 番	吉	村	太	志
5 番	田	仲	常	郎	6 番	宮	崎	吉	輝
7 番	中	村	義	雄	8 番	鷹	木	研 一	郎
9 番	戸	町	武	弘	10 番	香	月	耕	治
11 番	片	山		尹	12 番	村	上	幸	一
13 番	日	野	雄	二	14 番	吉	田	幸	正
15 番	西	田		一	16 番	田	中		元
17 番	金	子	秀	一	18 番	廣	田	信	也
19 番	立	山	幸	子	20 番	た か の	久 仁	子	
21 番	小	松	み さ	子	22 番	富 士 川	厚	子	
23 番	渡	辺	修	一	24 番	中	島	隆	治
25 番	松	岡	裕 一	郎	26 番	木	畑	広	宣
27 番	村	上	直	樹	28 番	成	重	正	丈
29 番	岡	本	義	之	30 番	三	宅	ま ゆ	み
31 番	森	本	由	美	32 番	大 久 保	無	我	
33 番	小	宮	け い	子	34 番	森		結 実	子
35 番	泉		日 出	夫	36 番	中	村	じゅん	子
37 番	山	崎	英	樹	38 番	山	田	大	輔
39 番	宇 都 宮			亮	40 番	永	井		佑
41 番	伊	藤	淳	一	42 番	宇	土	浩 一	郎
44 番	山	内	涼	成	45 番	荒	川		徹
46 番	大	石	正	信	47 番	小 金 丸	か ず よ し		
48 番	小	宮	良	彦	49 番	有	田	絵	里
50 番	松	尾	和	也	51 番	奥	村	直	樹
52 番	伊	崎	大	義	53 番	村	上	さ と こ	
54 番	井	上	純	子	55 番	柳	井		誠
56 番	井	上	し ん ぞ		57 番	本	田	一	郎

欠席議員 (1人)

43 番	高	橋	都
------	---	---	---

説明のために出席した者の職氏名

市 長	武 内 和 久	副 市 長	江 口 哲 郎
副 市 長	片 山 憲 一	副 市 長	大 庭 千賀子
会 計 室 長	吉 村 知 泰	危 機 管 理 監	柏 井 宏 之
デジタル政策監	中 村 彰 雄	技 術 監 理 局 長	尊 田 利 文
政 策 局 長	小 林 亮 介	総 務 市 民 局 長	三 浦 隆 宏
財 政 ・ 変 革 局 長	武 田 信 一	保 健 福 祉 局 長	武 藤 朋 美
子 ども 家 庭 局 長	小 笠 原 圭 子	環 境 局 長	兼 尾 明 利
産 業 経 済 局 長	柴 田 泰 平	都 市 ブ ラ ン ド 創 造 局 長	井 上 保 之
都 市 戦 略 局 長	上 村 周 二	都 市 整 備 局 長	石 川 達 郎
港 湾 空 港 局 長	佐 溝 圭 太 郎	消 防 局 長	岸 本 孝 司
上 下 水 道 局 長	持 山 泰 生	交 通 局 長	白 石 基
公 営 競 技 局 長	春 日 伸 一	教 育 長	田 島 裕 美
行 政 委 員 会 事 務 局 長	小 石 富 美 恵		

職務のために出席した事務局職員の職氏名

事 務 局 長	岩 田 光 正	次 長	中 島 尚
議 事 課 長	木 村 貴 治		ほか関係職員

午前10時00分開議

○議長（中村義雄君）ただいまから、本日の会議を開きます。

本日の議事は、お手元配付の議事日程により進行いたします。

日程に入る前に、諸報告をいたします。

請願2件及び陳情16件を所管の常任委員会及び議会運営委員会にそれぞれ付託いたしました。

以上、報告いたします。

日程第1 議案第28号から、日程第24 議案第69号までの24件を一括して議題といたします。

各委員会での審査の経過及び結果について報告を求めます。

まず、総務財政委員長、12番 村上議員。

○12番（村上幸一君）おはようございます。報告いたします。

総務財政委員会に付託されました議案5件について、審査の経過及び結果を報告いたします。

まず、議案第28号について委員から、企業版ふるさと納税については、より多くの企業が賛同できるプロジェクトにより、多くの寄附を募ることができるよう、各局と連携されたい。

企業版ふるさと納税による法人関係税の具体的な軽減措置額等を把握し、PRすることで、寄附額が増えるよう努められたい等の意見がありました。

次に、議案第31号について委員から、マイナンバーカードの普及促進に当たっては、証明書交付に係る手数料のさらなる減額も検討されたい。

マイナンバーカードの普及率の低い80代以上の高齢者に対して、手続の軽減も含めてアプローチを検討されたい等の意見がありました。

次に、議案第63号のうち所管分について委員から、地域が一丸となって安全・安心を継続できるように、市としても防犯灯や防犯カメラの設置にしっかりと取り組まれたい。

通学路の防犯灯の設置については、地域や学校とも連携されたい。

防犯カメラのメンテナンスに当たっては、他の自治体の状況なども踏まえ、定期的なチェック体制を取られたい。

防犯カメラの維持に当たっては、しっかり予算を確保されたい等の意見がありました。

以上の経過で、議案第28号、58号及び59号の以上3件については、いずれも全員賛成で可決すべきもの、議案第31号及び63号のうち所管分の以上2件については、いずれも賛成多数で可決すべきものと決定いたしました。

以上で報告を終わります。

○議長（中村義雄君）次に、経済港湾委員長、23番 渡辺議員。

○23番（渡辺修一君）経済港湾委員会に付託されました議案3件について、審査の経過及び結

果を報告いたします。

議案第63号のうち所管分について委員から、不動産売払収入の減額について、本市は産業用地が不足しており、売払いの際は企業のニーズに合う工期でしっかりと対応するよう努められたい。

スポットワーク人材確保補助金について、安全教育等が必要な工場内勤務など、スポットワークになじまない企業の支援も検討されたい。

中小企業の経営難に対して、生産性向上に向けた支援だけでなく、実態に合わせた支援を検討されたい。

商店街プレミアム付商品券発行支援事業について、P a y c h a だけでなく、他のキャッシュレスサービスも使用できるよう検討されたい。

門司港地域複合公共施設整備事業について、遺構を保存せず、くい工事を先行して行うことは問題がある等の意見がありました。

以上の経過で、議案第61号及び66号の以上2件については、いずれも全員賛成で可決すべきもの、議案第63号のうち所管分については、賛成多数で可決すべきものと決定いたしました。

以上で報告を終わります。

○議長（中村義雄君）次に、教育文化副委員長、33番 小宮議員。

○33番（小宮けい子君）教育文化委員会に付託されました議案1件について、審査の経過及び結果を報告いたします。

議案第63号のうち所管分について委員から、不審者の学校侵入対策事業等について質疑があり、当局から、これまでも登下校中の子供たちの安全確保に努めてきたが、抑止力の一つとして、全市立学校へ防犯カメラを設置することとした。設置後は各学校で設置のプレートを掲示するとともに、防犯対策の積極的なPRにより抑止力の強化に努めてまいりたい等の答弁がありました。

なお、委員から、企業版ふるさと納税制度を活用していただけるよう積極的に広報されたい。

学校への防犯カメラ設置にしっかりと取り組まれたい。

学校への防犯カメラ設置に当たっては、ITを活用し、リアルタイムで対応できる仕組みも検討されたい。

防犯カメラ映像の保存期間の拡大を検討されたい。

防犯カメラ設置により得られた個人情報は厳格に取り扱われたい。

防犯カメラの故障による修繕予算はしっかりと措置されたい。

教職員の負担とならないよう、警備会社との連携等により、防犯カメラによる監視業務を進められたい。

外壁落下の危険性を踏まえ、改修工事を加速されたい等の意見がありました。

以上の経過で、議案第63号のうち所管分については、賛成多数で可決すべきものと決定いたしました。

以上で報告を終わります。

○議長（中村義雄君）次に、保健福祉委員長、17番 金子議員。

○17番（金子秀一君）保健福祉委員会に付託されました議案8件について、審査の経過及び結果を報告いたします。

まず、議案第43号について委員から、北九州市青少年問題協議会で審議していた議題を引き継いだ会議体の構成員について質疑があり、当局から、本協議会は青少年の非行対策の審議が主であり、構成員は非行防止に係る活動団体の代表が中心である。現在は、例えば弁護士や医師、学生や企業の代表など、幅広い専門家で構成された3つの会議体で、ひきこもりや不登校問題、発達障害等、多岐にわたる問題を審議しているとの答弁がありました。

なお、委員から、非行はもちろんのこと、ひきこもりや不登校などの対応をしっかりと行いたいとの意見がありました。

次に、議案第44号及び45号について委員から、一時保護施設の職員体制等について質疑があり、当局から、新たに心理療法担当職員及び指導教育担当職員等の配置を行うこととなる。児童福祉司については、人口や虐待の対応件数に基づいて国が積算した人数を配置しており、現行の人数で様々な案件に対応する体制が機能していると考えている等の答弁がありました。

なお、委員から、今後も対応に尽力されたいとの意見がありました。

次に、議案第63号のうち所管分について委員から、福祉サービス事業所、保育所、児童養護施設等における光熱費等の高騰への支援や、人事院勧告を踏まえた民間保育所及び児童養護施設等の職員の人件費の引上げについては適切に対応されたい。

物価高騰に対する施設の運営状況について注視されたい。

子宮けいがんワクチンの勧奨を行う際は、併せてリスクの周知を行い、副反応が出た方への対応は丁寧にされたい。

保育士の待遇改善について国に要望されたい等の意見がありました。

以上の経過で、議案第36号、37号、40号、43号から45号まで、63号のうち所管分及び64号の以上8件については、いずれも全員賛成で可決すべきものと決定しました。

以上で報告を終わります。

○議長（中村義雄君）次に、環境水道委員長、13番 日野議員。

○13番（日野雄二君）環境水道委員会に付託されました議案2件について、審査の経過及び結果を報告いたします。

まず、議案第63号のうち所管分について委員から、災害用簡易トイレ及び簡易ベッドの今後の整備目標等について質疑があり、当局から、いざ災害が発生したときにしっかりと対応できるよう整備していきたい。また、被災規模の予測は非常に難しいところであるが、備蓄量につ

いては、他都市の状況も含め研究してまいりたい等の答弁がありました。

なお、委員から、災害用簡易トイレ及びトイレカーについては、イベント等で積極的に活用を図るとともに、どの程度の使用に耐えられるか把握されたいとの意見がありました。

以上の経過で、議案第63号のうち所管分及び69号については、全員賛成で可決すべきものと決定いたしました。

以上で報告を終わります。

○議長（中村義雄君）次に、建設建築委員長、34番 森議員。

○34番（森結実子君）建設建築委員会に付託されました議案10件について、審査の経過及び結果を報告いたします。

議案第63号のうち所管分について委員から、公共交通の路線維持については、燃油高騰への支援だけではなく、ほかの事業との連携などを検討されたい等の意見がありました。

以上の経過で、議案第47号、54号から57号、60号、63号のうち所管分、65号、67号及び68号の以上10件については、いずれも全員賛成で可決すべきものと決定しました。

以上で報告を終わります。

○議長（中村義雄君）ただいまの各委員長の報告に対する質疑はありませんか。

（「なし」の声あり。）

質疑なしと認めます。

ただいまから討論に入ります。53番 村上議員。

○53番（村上さとこ君）村上さとこでございます。こんにちは。私は、議案第63号、令和6年度一般会計補正予算のうち、門司港複合公共施設整備事業の繰越明許費について反対の立場から討論をします。

繰越明許費の内訳は、区役所分1,968万円、生涯学習センター分348万円、市民会館分660万円、図書館分476万円、港湾空港局庁舎分548万円です。

以下、主たる反対理由を4点述べます。

1点目、平成30年に総事業費77億1,000万円だった計画が、令和7年現在では163.5億円に膨張していますが、事業は見直されることなく、公共事業再評価も費用便益比、BバイCも減築案も検討されていないこと、2点目、総事業費163.5億円のうち国庫支出金23.8億円を除いた139.7億円の内訳を見ると、一般財源32.7億円、地方債は107億円であり、市民の将来負担になること、3点目、施設を複合化した場合、床面積は減るが、立体駐車場新設により床面積が増え、公共施設マネジメントの目的に沿わないこと、4点目、区の人口現在約9万人、2050年の推定人口約6万人に対し複合公共施設は巨大であり、今後の維持管理費、修繕費を考えても、将来市民の負担となることが必然であること、以上から市民負担軽減のため一旦立ち止まり、実情に合った事業の見直し、コンパクト化を求め、私の反対討論を終わります。

○議長（中村義雄君）以上で討論は終わりました。

ただいまから採決に入ります。

各委員長から報告のありました議案24件のうち、まず、議案第28号、36号、37号、40号、43号から45号まで、47号、54号から61号まで及び64号から69号までの22件について一括採決したいと思います。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり。）

御異議なしと認めます。ただいまから一括して採決いたします。各委員長の報告は、いずれも原案可決であります。各委員長の報告のとおり決定することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり。）

御異議なしと認めます。よって、議案22件は、いずれも原案のとおり可決されました。

次に、議案第31号について採決いたします。委員長の報告は、原案可決であります。委員長の報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

起立多数であります。よって、本件は、原案のとおり可決されました。

次に、議案第63号について採決いたします。各委員長の報告は、原案可決であります。各委員長の報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

起立多数であります。よって、本件は、原案のとおり可決されました。

次に、日程第25 議案第71号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。市長。

○市長（武内和久君）ただいま上程されました議案について御説明いたします。

北九州市消防団員等公務災害補償条例の一部改正については、非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴い、消防団員等に係る公務災害補償の補償基礎額を変更するものです。

以上、上程されました議案について提案理由の説明をいたしました。よろしく御審議をいただきまして、御賛同賜りますようお願い申し上げます。

○議長（中村義雄君）質疑の通告がありませんので、質疑なしと認めます。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第71号については、令和7年度予算特別委員会に付託したいと思います。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり。）

御異議なしと認めます。よって、そのとおり決定いたしました。

次に、日程第26 直方市・北九州市岡森用水組合議会議員の補欠選挙を行います。

本選挙は、同組合議会議員2名の欠員に伴い、同組合同規約第6条第2項の規定により補欠選挙するものであります。

お諮りいたします。選挙の方法は指名推選とし、議長において指名したいと思います。これ

に御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり。)

御異議なしと認めます。よって、そのとおり決定いたしました。

直方市・北九州市岡森用水組合議会議員に、お手元配付の名簿に記載の2名の議員を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしました2名の議員を本選挙の当選人と定めることに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり。)

御異議なしと認めます。よって、そのとおり決定いたしました。

ただいま直方市・北九州市岡森用水組合議会議員に当選されました立山幸子議員と山崎英樹議員が議場におられますので、本席から告知いたします。

次に、日程第27 福岡県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を行います。

本選挙は、同連合議会議員3名を、同連合規約第8条第1項の規定により選挙するものであります。

お諮りいたします。選挙の方法は指名推選とし、議長において指名したいと思います。これに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり。)

御異議なしと認めます。よって、そのとおり決定いたしました。

福岡県後期高齢者医療広域連合議会議員に、お手元配付の名簿に記載の3名の議員を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしました3名の議員を本選挙の当選人と定めることに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり。)

御異議なしと認めます。よって、そのとおり決定いたしました。

ただいま福岡県後期高齢者医療広域連合議会議員に当選されました西田一議員、伊藤淳一議員及び柳井誠議員が議場におられますので、本席から告知いたします。

お諮りいたします。3月19日は、議事の都合により休会にしたいと思います。これに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり。)

御異議なしと認めます。よって、そのとおり決定いたしました。

本日の日程は以上で終了し、次回は3月26日午前10時から会議を開きます。

本日はこれで散会いたします。

午前10時21分散会

委員会報告書(写)

(議 案)

令和 7 年 2 月定例会

総務財政委員会

議案番号	件 名	結 果
第28号	北九州市企業版ふるさと納税基金条例について	可 決
第31号	北九州市印鑑条例の一部改正について	可 決
第58号	公有水面埋立てによる土地確認について	可 決
第59号	町の区域の変更について	可 決
第63号	令和 6 年度北九州市一般会計補正予算（第 6 号）のうち所管分	可 決

経済港湾委員会

議案番号	件 名	結 果
第61号	市有地の処分について	可 決
第63号	令和 6 年度北九州市一般会計補正予算（第 6 号）のうち所管分	可 決
第66号	令和 6 年度北九州市港湾整備特別会計補正予算（第 1 号）	可 決

教育文化委員会

議案番号	件 名	結 果
第63号	令和 6 年度北九州市一般会計補正予算（第 6 号）のうち所管分	可 決

保健福祉委員会

議案番号	件 名	結 果
第36号	北九州市社会福祉施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可 決
第37号	北九州市病院及び診療所の専属薬剤師の配置、人員及び施設の基準に関する条例の一部改正について	可 決
第40号	北九州市幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営の基準に関する条例の一部改正について	可 決
第43号	北九州市青少年問題協議会設置条例の廃止について	可 決
第44号	北九州市児童相談所設置条例の一部改正について	可 決
第45号	北九州市一時保護施設の設備及び運営の基準に関する条例について	可 決
第63号	令和 6 年度北九州市一般会計補正予算（第 6 号）のうち所管分	可 決
第64号	令和 6 年度北九州市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	可 決

環境水道委員会

議案番号	件 名	結 果
第63号	令和6年度北九州市一般会計補正予算（第6号）のうち所管分	可 決
第69号	令和6年度北九州市下水道事業会計補正予算（第1号）	可 決

建設建築委員会

議案番号	件 名	結 果
第47号	北九州市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について	可 決
第54号	北九州市立埋蔵文化財センター移転改修及び耐震補強工事請負契約の一部変更について	可 決
第55号	太刀浦コンテナクレーン更新工事（令和6年度）請負契約締結について	可 決
第56号	小倉北特別支援学校等新築工事請負契約の一部変更について	可 決
第57号	若戸大橋（吊橋部）橋梁補修工事（6－2）請負契約締結について	可 決
第60号	基本財産の額の増加に係る福岡北九州高速道路公社の定款の変更に関する同意について	可 決
第63号	令和6年度北九州市一般会計補正予算（第6号）のうち所管分	可 決
第65号	令和6年度北九州市土地区画整理特別会計補正予算（第3号）	可 決
第67号	令和6年度北九州市土地取得特別会計補正予算（第3号）	可 決
第68号	令和6年度北九州市駐車場特別会計補正予算（第1号）	可 決

直方市・北九州市岡森用水組合議会議員

候補者名簿

立 山 幸 子
山 崎 英 樹

福岡県後期高齢者医療広域連合議会議員

候補者名簿

西 田 一
伊 藤 淳 一
柳 井 誠